

# 健康 よもやま 話



清水 明

## 夜間に強い膝の痛み

膝の激痛で、脚を引きずりながら診察に  
来られた70歳女性の患者さん。特に  
怪我<sup>けが</sup>などしてないのに、体重をかける度  
に膝の内側が痛く、だんだん膝関節が腫  
れてきたとのこと。夜間にも、目が覚める  
くらいの痛みがあるようです。

診察をしてみると膝関節に腫れがあり、  
痛みで屈伸することもままならない状態  
でした。レントゲン検査では加齢による  
変化がある以外は、大きな異常はみられ  
ません。さらにMRI（磁気共鳴画像装  
置）検査を行ったところ、だいたいこつないか大腿骨内顆とい  
う膝関節の内側の表面に特有の異常所見  
がありました。

これは「大腿骨内顆骨壊死」という病気  
です。この疾患の多くは60歳以上の高齢  
者に発症します。症状は強い膝の痛み

や腫れで、特に夜間に痛みがあるのが特徴  
です。膝の軽微な骨折や過度な負担などに  
より、骨への血行が途絶え、細胞が死んで  
しまう状態（壊死）が起きるのが原因の一  
つと考えられています。病状が進行すると、  
徐々に骨が陥没してきます。発症初期はレ  
ントゲンでの異常がはっきりしないこと  
もあり、MRI検査が有用です。

治療は杖や装具の使用や、炎症を軽減さ  
せるために消炎鎮痛剤の内服、関節注射な  
どを行います。痛みが強く、これらの治療  
で軽快しない場合は、人工関節手術が有用  
です。夜間にも強い膝痛がある方は、整形  
外科の診察を受けてみることを進めます。

（北國ドクターズクラブ会員・いしぐるク  
リニック